

# 徳島県農業経営相談所の実施体制

## 農業経営相談所

実施体制（徳島県担い手育成総合支援協議会を改組）

### 〈構成員〉

#### 農業系団体

(一社)農業会議【事務局】  
 農業法人協会  
 農業協同組合中央会  
 土地改良事業団体連合会  
 認定農業者連絡協議会  
 (株)日本政策金融公庫徳島支店  
 (公財)農業開発公社  
 全農徳島県本部  
 農業共済組合  
 6次産業化サポートセンター  
 徳島県信用農業協同組合連合会

#### 商工系団体

とくしま産業振興機構

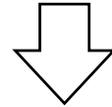
#### 普及組織

徳島県

### 経営戦略会議

・農業協同組合中央会  
 ・(一社)農業会議  
 ・徳島県  
 ・商工系団体

必要に応じて  
 専門家、相談所の  
 構成員



相談内容に応じた  
 支援チームの編成

### 支援チーム

対象者ごとに選定。対象者へ専門家派遣、  
 フォローアップ等を行う。  
 支援チーム例：税理士、農業経営アドバイザ  
 ー、普及指導員

### 専門家

社会保険労務士（労務・人材）

税理士等（税務）

中小企業診断士（経営診断）

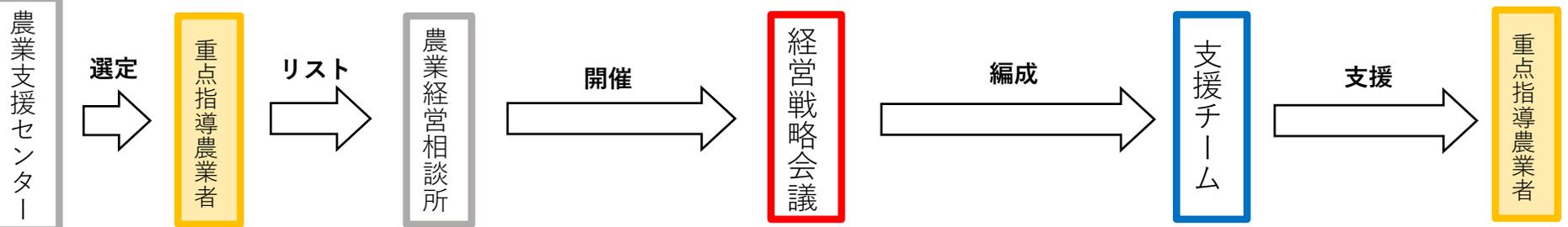
農業経営アドバイザー（資金・出資）

経営コンサルタント（経営継承）

農業会議（法人化）

6次産業化プランナー（6次産業化）

普及指導員（技術指導）



農業支援センターが市町村等と協力し、重点指導農業者の了承と選定を行い、重点指導農業者のカルテと決算資料を事務局へ提出する。

事務局が相談者の経営状況、目標等を把握し、中小企業診断士に経営分析等（無償）を依頼し経営戦略会議の段取りを行う。

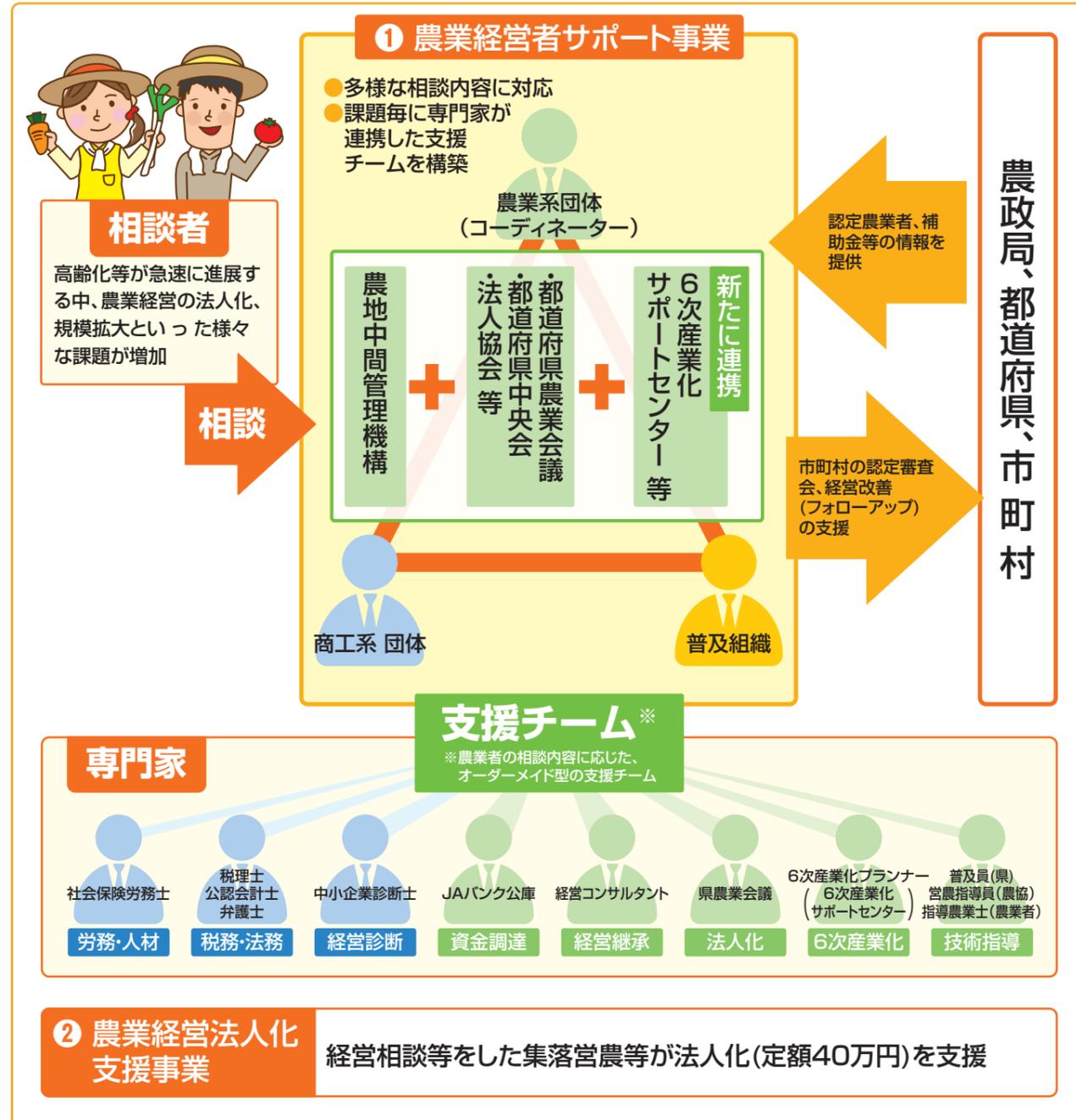
(一社)農業会議、徳島県、商工系団体、  
 専門家+必要に応じて相談所の  
 構成員で組織、①経営状況の報告、  
 ②支援チームの編成、③経営状況の診断、  
 ④経営戦略作成・決定を行う。

対象者ごとに選定された支援チームが  
 対象者へ、専門家派遣やフォローアップ  
 を実施し、経営戦略の進行管理を行う。  
 必要に応じて戦略会議で経営戦略を見直  
 し、継続的なフォローアップを実行。

支援チームの継続的な支援により、担い手の経営戦略が実現。

経営意欲のある農業者が創意工夫を生かした農業経営を展開できるよう、農業経営の法人化、規模拡大など農業者の経営課題に対し関係機関と連携して適切にアドバイスする農業経営相談体制を整備するとともに、経営相談、専門家派遣等の取組を支援し、法人化等を促進。

**目標:今後10年間で、法人経営体数を5万法人に増加**



**農の雇用事業**

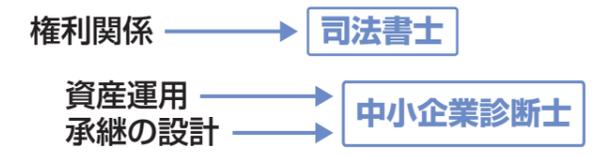
- 雇用者に対する新法人設立に向けた研修費用として年間最大120万円を最長4年間助成(3年目以降は最大60万円)

**金融機関の融資等の円滑化**

- 農業経営者サポート事業で経営相談・経営診断等を受けた案件については、制度資金の借入申込時の手続きを簡素化するなど、農業者の円滑な資金の融通を支援。また、日本政策金融公庫の支店など地域の金融機関の協力により、出資相談等に関する(株)アグリビジネス投資育成会社等の体制を強化し、農業経営者サポート事業と連携した農業法人に対する出資を促進

出展元:農林水産省のHPより

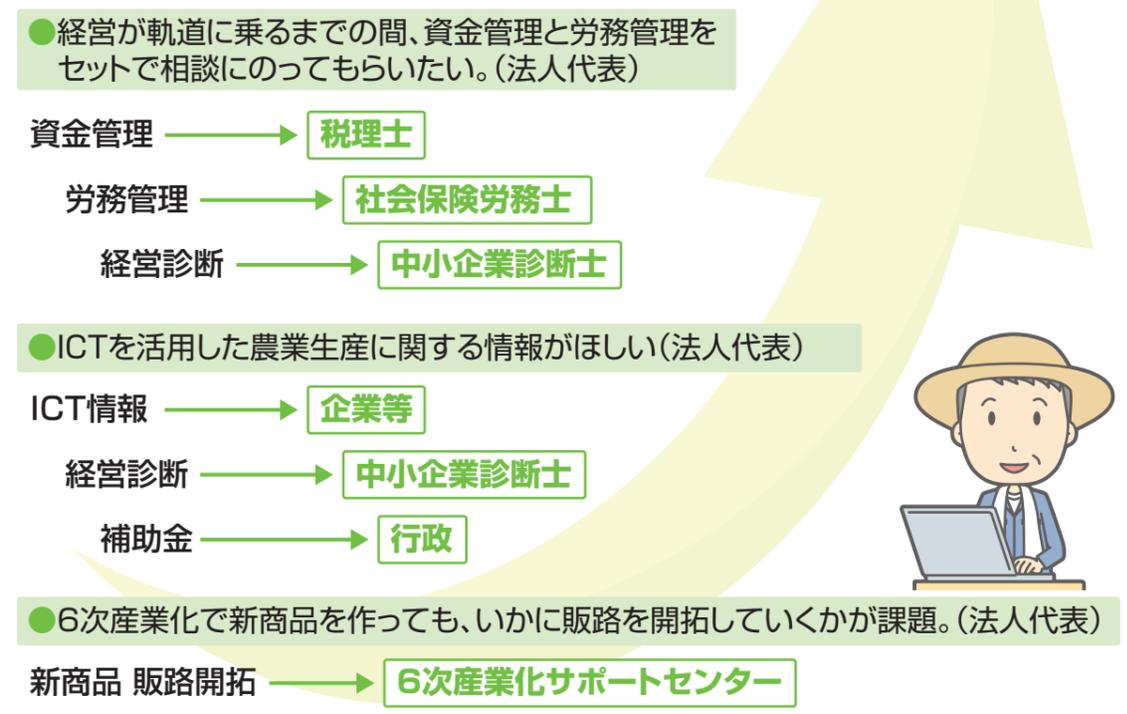
**経営継承** ● 息子が農業を引き継いでくれないので、第三者に引き継ぐ予定。機械や施設を無償で貸したいが、自分が亡くなった後、家族と争いにならないか心配。(認定農業者)



**さらなる事業展開**

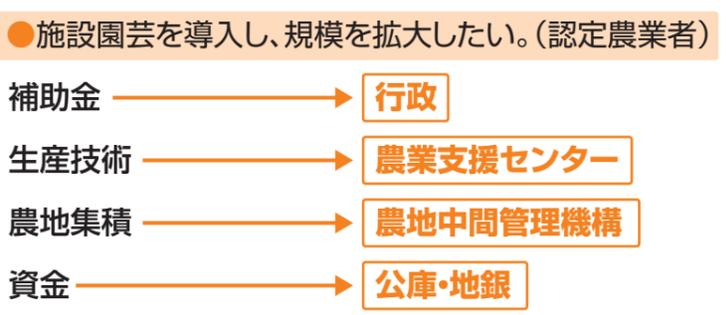
- 法人化
- 6次化
- 事業拡大

**効率的かつ安定的な農業経営**



**生産基盤の確立**

- 生産技術
- 農地の集積
- 新たな作物の導入・定着
- 経理の確立(青色申告)



**新規就農** ● 農業を始めるために必要な情報を知りたい。(新規就農者) → **新規就農相談センター**

農業経営相談所が「一気通貫でアドバイス」

